

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2024年 第7週 （2月12日～2月18日）

## ★県内での感染症発生状況

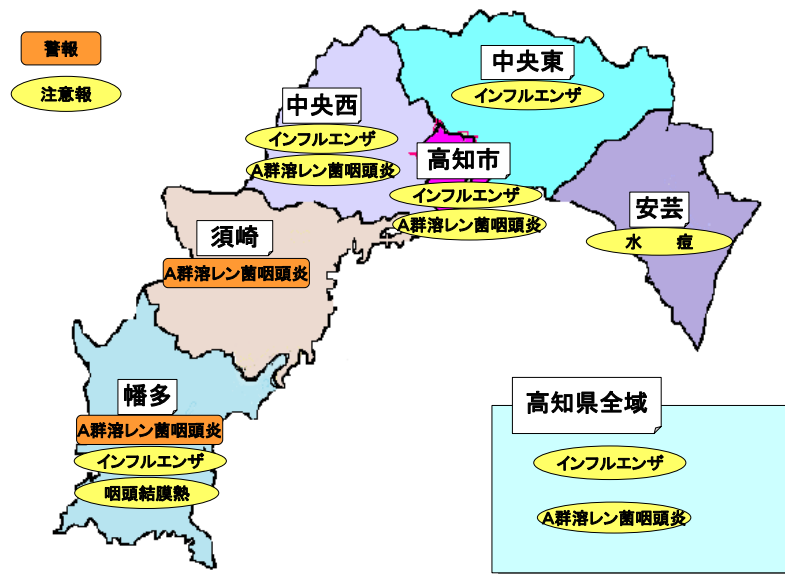
インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所別の傾向
インフルエンザ	➡	15.23	中央西、中央東、須崎で減少していますが、幡多、安芸で増加しています。
新型コロナウイルス感染症	➡	10.00	高知市、須崎で減少していますが、中央西、安芸で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	6.46	安芸で急減していますが、須崎で急増、高知市で増加しています。
感染性胃腸炎	↘	3.38	中央東、安芸で急減、高知市で減少していますが、中央西で増加しています。
咽頭結膜熱	↘	0.42	中央東で急減、幡多で減少していますが、高知市で増加しています。

### <推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合
横ばい	➡	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合
減少	↘	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合

## ★地域別警報・注意報状況



## ★週報の発行日

週報は、毎週「水曜日」の午後3時30分以降に発行しています。

ただし、「月曜日」「火曜日」「水曜日」が祝日の場合は、「木曜日」になります。

## ★感染症予防の基本

感染症は、咳やくしゃみの飛沫によって拡散されます。電車や職場、学校など人が集まる場所では「咳エチケット」で感染対策しましょう。

### 《咳エチケット》

- ・くしゃみを他の人に向けて発しないこと。
- ・咳やくしゃみが出ている時は、できるだけマスクを着けること。
- ・手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時は、すぐに手を洗うこと。



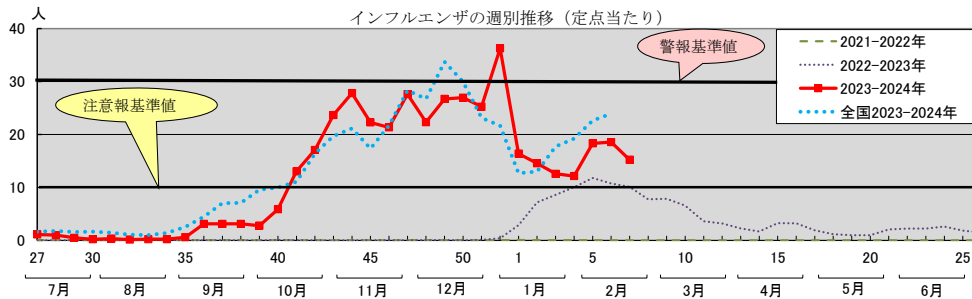
## ★県内で注目すべき感染症 ～注意点や予防方法～

### インフルエンザ

県内では、今シーズンの始まりである第36週（9月4日～10日）に定点当たり報告数が3.11（報告人数：137人）とインフルエンザの流行の目安とされている1.00を超え、第41週から19週連続で注意報値を超えています。

また、学校等で集団発生による学年閉鎖、学級閉鎖が多数報告されているので注意してください。

全国でも、令和4年第51週（12月19日～25日）に流行期入りした後、1.00を下回ることはなく、また18週連続で注意報値を超えています。



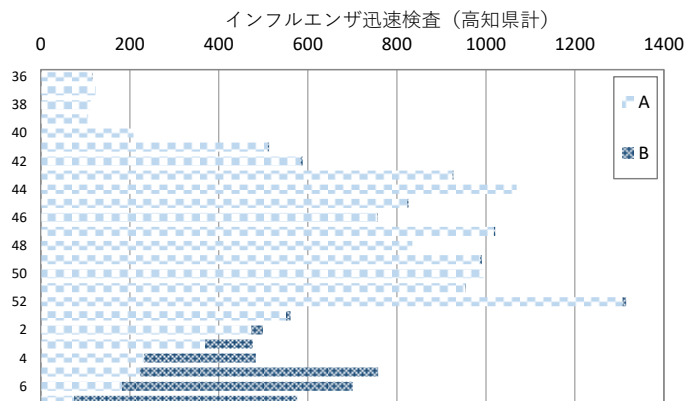
### 学校等における集団発生

※学校等欠席者・感染症情報システム

保健所		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計
休校	第7週	-	-	-	-	-	-	-
	累計	-	3	1	1	4	1	10
学年閉鎖	第7週	-	1	-	-	-	1	2
	累計	16	24	16	18	15	23	112
学級閉鎖	第7週	-	-	7	1	-	1	9
	累計	1	22	149	15	6	8	201

国内のインフルエンザウイルスの検出状況は、直近の5週間（2024年第4週～第8週）ではBビクトリア系統の検出割合が最も多く43.8%、次いでA(H3)が31.8%、A(H1)pdm09が24.4%と異なる型が検出されています。

また、県内のインフルエンザ定点医療機関での迅速診断では、インフルエンザA型が75件（13.0%）、インフルエンザB型が501件（87.0%）検出されているので、複数回の感染にご注意ください。



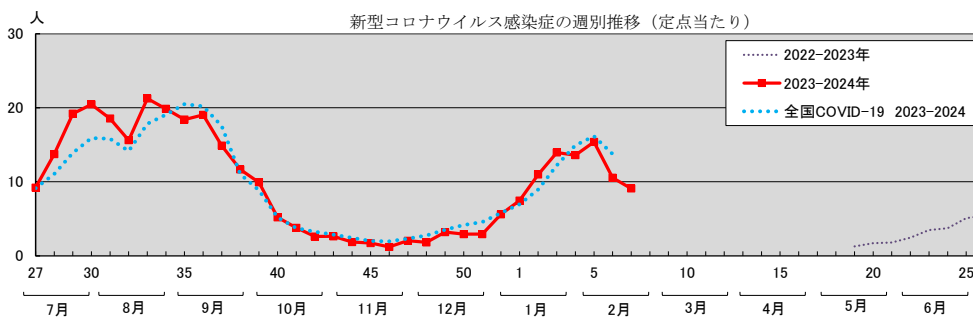
## ●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。ただし、この出席停止期間は、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないとして規定されています。

### 新型コロナウイルス感染症

## ●定点医療機関からの報告数

週数	新規感染者数	定点当たり感染者数
第3週 1/15～1/21	614	13.95
第4週 1/22～1/28	598	13.59
第5週 1/29～2/4	677	15.39
第6週 2/5～2/11	464	10.55
第7週 2/12～2/18	440	10.00



- ・新型コロナウイルス感染症定点医療機関数：44
- ・新型コロナウイルス感染症の届出基準：発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状を有する者について分離・同定による病原体の検出、病原体遺伝子の検出、抗原定性検査・抗原定量検査による抗原の検出などの検査方法により新型コロナウイルス感染症と診断した場合。又は発熱または呼吸器症状（軽症の場合を含む）を呈する者であって新型コロナウイルス感染症であることが確定した者と同居している者であり医師が総合的に診断した場合。

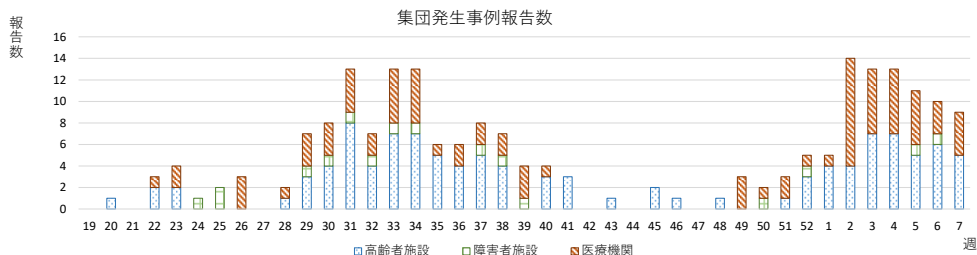
## ●重症者数・入院者数等

	重症者数 (各週末時点)	新規 入院者数	入院患者数 (各週末時点)	検査数
第3週 1/15～1/21	7	111	467	7,306
第4週 1/22～1/28	10	82	444	6,667
第5週 1/29～2/4	7	85	319	6,873
第6週 2/5～2/11	9	53	222	6,019
第7週 2/12～2/18	8	67	203	5,072

- ・「検査数」は、外来対応医療機関で実施したPCR及び抗原検査数です。
- ・2月21日13時時点で集計していますので、国の公表数と異なる場合があります。
- ・掲載数は、遅れて報告されたり修正されたりする場合がありますため、暫定値となっています。

## ●集団発生事例報告数（施設種別）

	高齢者施設	障害者施設	医療機関	計
第3週 1/15～1/21	7	0	6	13
第4週 1/22～1/28	7	0	6	13
第5週 1/29～2/4	5	1	5	11
第6週 2/5～2/11	6	1	3	10
第7週 2/12～2/18	5	0	4	9



- ・データは報告数集計として公開するものであり、後日修正される場合があります。
- ・集団発生とは、施設等から福祉保健所等に集団発生の報告があった場合（10名以上または全利用者の半数以上発生した場合）です。

### ●予防方法

- \*手洗い・消毒は感染予防に特に有効です。
- \*密閉・密集・密接の回避と家やオフィスなどの換気を十分にしましょう。
- \*医療機関受診時や混雑した電車やバスに乗車する時など、効果的な場面でのマスク着用をお願いします。

### ●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過（発症日を0日目とカウント）し、かつ、症状が軽快した後1日を経過（軽快した日を0日目とカウント）するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。

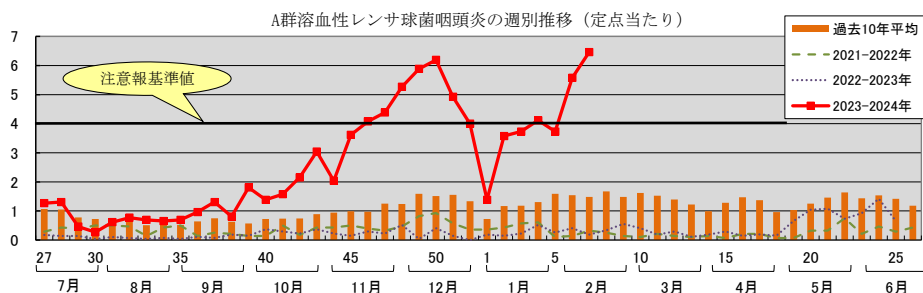
#### A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

この病気は、A 群レンサ球菌による上気道感染症です。

県内では2週連続で増加し、過去10年間の報告数で最高値となっています。

患者の咳やくしゃみなどのしびきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛沫感染」、あるいは細菌が付着した手で口や鼻に触れる「接触感染」が主な感染経路になります。

典型的な症状は、2～5日の潜伏期を経て、突然38℃以上の発熱、咽頭発赤、莓状の舌などがみられます。1週間以内に症状は改善しますが、まれに重症化し、喉や舌、全身に発赤が広がる全身症状を呈することがあります。



### ●予防方法

- \*患者との濃厚接触を避け、手洗い、咳エチケットを心掛けましょう。

### ●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、学校で通常見られないような重大な流行が起こった場合に、その感染拡大を防ぐために、必要があるときに限り学校医の判断を聞き、校長が第3種の感染症として緊急的に措置を取ることができる感染症となっています。

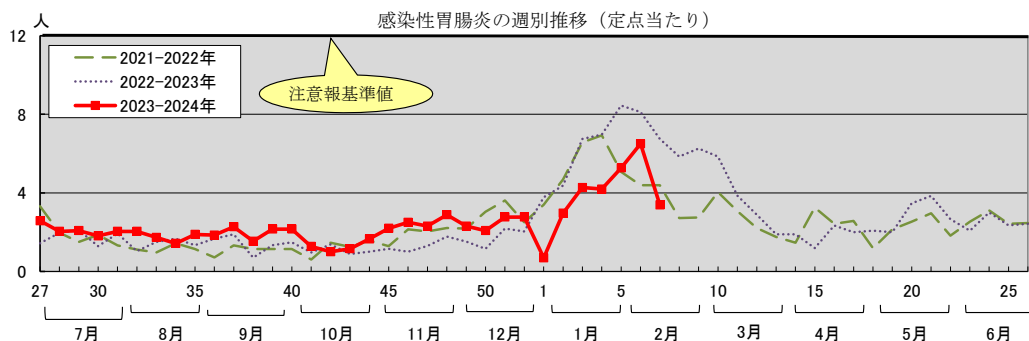
## 感染性胃腸炎

この病気は、ウイルス又は細菌などの病原体により嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。

潜伏期は、ノロウイルスは12～48時間程度、その他のウイルスは24～72時間程度、細菌は数時間～5日程度です。

県内の病原体検出情報では、ノロウイルスが2件、サポウイルスが1件確認されており、定点医療機関からのホット情報でもノロウイルスを原因とする胃腸炎の報告が多いので注意が必要です。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、1年を通じて発生していますが、特に冬場に流行します。発症してから通常1週間以内に回復しますが、症状消失後も1週間程度、長い時には1ヶ月程度便中にウイルスの排出が続くことがあります。保育園や幼稚園、学校や社会福祉施設など集団生活の場で大規模な流行となることもあり注意が必要です。



### ●予防方法

- ・帰宅時や調理・食事前、トイレの後には石けんと流水でしっかりと手を洗いましょう。
- ・ウイルスによる感染性胃腸炎では便や嘔吐物を処理する時に感染することがあるので、気を付けましょう。

#### 【ノロウイルス感染時の便やおう吐物処理方法】

ノロウイルスにはアルコール消毒は無効です。感染した人の便やおう吐物には直接触れないようにします。使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、次亜塩素酸ナトリウム又は、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤を適切な濃度に薄め、キッチンペーパーなどに含ませ、消毒しましょう。処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

### ●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、学校で通常見られないような重大な流行が起こった場合に、その感染拡大を防ぐために、必要があるときに限り学校医の判断を聞き、校長が第3種の感染症として緊急的に措置を取ることができる感染症となっています。

### ★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	7	80歳代 女性	高知市

### ★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
7	手足口病	38℃,発疹	2	男	須崎	Enterovirus 71
7	水痘疑い	発疹	12	男	須崎	Epstein-Barr virus
7	無菌性髄膜炎	39℃,嘔吐	10	女	高知市	Human herpes virus 6 Norovirus GII NT
7	インフルエンザ	39℃,鼻汁	8	男	高知市	Influenza virus B/Victoria
7	インフルエンザ	39℃	10	男	高知市	Influenza virus B/Victoria
7	感染性胃腸炎	嘔吐	4	女	須崎	Norovirus GI NT
7	感染性胃腸炎	嘔吐	4	女	須崎	Sapovirus genogroup unknown

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
安芸	田野病院小児科	hMPV 3例
中央東	おひさまこどもクリニック	hMPV 気管支炎 1例 (1歳男)
	高知大学医学部附属病院小児科	ノロウイルス胃腸炎 1例 (5歳男)
	早明浦病院小児科	hMPV 4例 (4歳男3人、5歳男) 溶連菌感染症 2例 (6歳男、12歳男)
	JA高知病院小児科	インフルエンザ 53例 hMPV 3例 マイコプラズマ 1例 溶連菌 1例 アデノウイルス咽頭炎 6例 COVID-19 9例 水痘 1例 突発性発疹症 1例
	野市中央病院小児科	ノロウイルス 1例 (2歳男) COVID-19 2例 (4歳男、14歳男) インフルエンザ B型 3例 (7歳男、12歳女、13歳女)
高知市	けら小児科・アレルギー科	インフルエンザ A型 1例 B型 85例 COVID-19 22例 溶連菌感染症 16例 アデノウイルス咽頭炎 2例 ノロウイルス胃腸炎 7例 hMPV 4例 (1歳、2歳2人、3歳、) RSウイルス 1例 (2歳)
	三愛病院小児科	口唇ヘルペス 1例 (5歳男)
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザ・COVID-19 感染症合併 1例 (10歳男) インフルエンザ・溶連菌感染症合併 4例 (6歳男、6歳女2人、10歳男) 溶連菌・COVID-19 感染症合併 1例 (7歳男) 伝染性紅斑 1例 (2歳女) 溶連菌感染症 20例 インフルエンザ A型 3例 B型 31例 COVID-19 14例 ヘルパンギーナ 1例
	細木病院小児科	hMPV 感染症 1例 (4歳男) ノロウイルス腸炎 2例 (1歳6か月女、8歳男) 溶連菌感染症 5例 感染性胃腸炎 3例 インフルエンザ B型 28例 COVID-19 7例
中央西	くぼたこどもクリニック	インフルエンザ A型 24例 B型 14例 溶連菌感染症 8例 インフルエンザ A型 B型混合 1例 (17歳男) COVID-19 インフルエンザ B型混合 1例 (16歳女)
	日高クリニック	hMPV 気管支炎 1例 (10歳女)
須崎	もりはた小児科	hMPV 感染症 6例 (2歳3人、4歳、5歳2人) と増加 溶連菌感染症 26例 学童中心に流行継続 感染性胃腸炎 17例 インフルエンザ A型 5例 B型 10例 COVID-19 5例

保健所	医療機関	情報
幡 多	渭南病院小児科	アデノウイルス咽頭感染症 2 例 (2 歳男女)
	こいけクリニック	アデノウイルス扁桃炎 5 例 (1 歳男女、4 歳男、5 歳女、6 歳男)
	さたけ小児科	インフルエンザ A 型 1 例 B 型 44 例 COVID-19 8 例 溶連菌感染症 37 例 アデノウイルス 1 例 (2 歳男) hMPV 1 例 (4 歳男)
	幡多けんみん病院小児科	hMPV 1 例 (6 歳男)

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階

TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696

※この情報に記載のデータは2024年2月19日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合は、週報上にて訂正させていただきます。

# ★高知県感染症情報 疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(55定点医療機関)

第7週 令和6年2月12日(月)～令和6年2月18日(日)

高知県衛生環境研究所

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(6週)	高知県衛生環境研究所	
											高知県(7週末累計) R6/1/1～R6/2/18	全国(6週末累計) R6/1/1～R6/2/11
インフルエンザ (COVID-19(4))	インフルエンザ	22	158	263	77	20	130	670 ( 15.23 )	816 ( 18.55 )	117,652 ( 23.93 )	4,740 ( 107.73 )	537,806 ( 109.24 )
	新型コロナウイルス感染症	25	91	133	77	24	90	440 ( 10.00 )	464 ( 10.55 )	67,614 ( 13.75 )	3,604 ( 81.91 )	359,630 ( 73.05 )
小児科 (26)	咽頭結核熱			3		1	7	11 ( 0.42 )	14 ( 0.54 )	3,339 ( 1.07 )	157 ( 6.04 )	23,873 ( 7.64 )
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	5	53	10	26	67	168 ( 6.46 )	145 ( 5.58 )	14,419 ( 4.61 )	743 ( 28.58 )	70,190 ( 22.45 )
	感染性胃腸炎	3	13	40	3	17	12	88 ( 3.38 )	169 ( 6.50 )	21,495 ( 6.88 )	709 ( 27.27 )	118,042 ( 37.76 )
	水痘	2	1				1	4 ( 0.15 )	1 ( 0.04 )	429 ( 0.14 )	15 ( 0.58 )	2,651 ( 0.85 )
	手足口病			1			2	3 ( 0.12 )	2 ( 0.08 )	589 ( 0.19 )	25 ( 0.96 )	3,299 ( 1.06 )
	伝染性紅斑			1				1 ( 0.04 )	( )	61 ( 0.02 )	4 ( 0.15 )	327 ( 0.10 )
	突発性発疹			2		1		3 ( 0.12 )	7 ( 0.27 )	577 ( 0.18 )	30 ( 1.15 )	3,502 ( 1.12 )
	ヘルパンギーナ			1			1	2 ( 0.08 )	( )	61 ( 0.02 )	14 ( 0.54 )	471 ( 0.15 )
	流行性耳下腺炎			1				1 ( 0.04 )	( )	72 ( 0.02 )	2 ( 0.08 )	485 ( 0.16 )
	RSウイルス感染症			1				1 ( 0.04 )	1 ( 0.04 )	438 ( 0.14 )	2 ( 0.08 )	1,740 ( 0.56 )
眼科(3)	急性出血性結膜炎							( )	( )	7 ( 0.01 )	( )	44 ( 0.06 )
	流行性角結膜炎							( )	1 ( 0.33 )	349 ( 0.50 )	5 ( 1.67 )	2,686 ( 3.88 )
基幹 (8)	細菌性髄膜炎							( )	1 ( 0.13 )	7 ( 0.01 )	1 ( 0.13 )	38 ( 0.08 )
	無菌性髄膜炎							( )	( )	10 ( 0.02 )	( )	56 ( 0.12 )
	マイコプラズマ肺炎			1				1 ( 0.13 )	4 ( 0.50 )	40 ( 0.08 )	5 ( 0.63 )	204 ( 0.43 )
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							( )	( )	( )	( )	2 ( )
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							( )	1 ( 0.13 )	9 ( 0.02 )	3 ( 0.38 )	36 ( 0.08 )
計 (小児科定点当たり人数)	59 ( 17.75 )	268 ( 28.07 )	500 ( 39.72 )	167 ( 45.00 )	89 ( 33.50 )	310 ( 45.50 )	1,393 ( 36.08 )			227,168	10,059 ( 255.07 )	1,125,082
前週 (小児科定点当たり人数)	62 ( 23.00 )	382 ( 41.73 )	614 ( 48.27 )	191 ( 51.50 )	108 ( 35.75 )	269 ( 39.78 )		1,626 ( 42.15 )				

注 ( ) は定点当たり人数。

高知県感染症情報(55定点医療機関) 定点当たり人数

第7週

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(6週)	高知県(7週末累計) R6/1/1～R6/2/18	全国(6週末累計) R6/1/1～R6/2/11
インフルエンザ (COVID-19(4))	インフルエンザ	5.50	15.80	18.79	19.25	5.00	16.25	15.23	18.55	23.93	107.73	109.24
	新型コロナウイルス感染症	6.25	9.10	9.50	19.25	6.00	11.25	10.00	10.55	13.75	81.91	73.05
小児科 (26)	咽頭結核熱			0.33		0.50	1.40	0.42	0.54	1.07	6.04	7.64
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.50	0.83	5.89	5.00	13.00	13.40	6.46	5.58	4.61	28.58	22.45
	感染性胃腸炎	1.50	2.17	4.44	1.50	8.50	2.40	3.38	6.50	6.88	27.27	37.76
	水痘	1.00	0.17				0.20	0.15	0.04	0.14	0.58	0.85
	手足口病			0.11			0.40	0.12	0.08	0.19	0.96	1.06
	伝染性紅斑			0.11				0.04	( )	0.02	0.15	0.10
	突発性発疹			0.22		0.50		0.12	0.27	0.18	1.15	1.12
	ヘルパンギーナ			0.11			0.20	0.08	( )	0.02	0.54	0.15
	流行性耳下腺炎			0.11				0.04	( )	0.02	0.08	0.16
	RSウイルス感染症			0.11				0.04	0.04	0.14	0.08	0.56
眼科(3)	急性出血性結膜炎							( )	( )	0.01	( )	0.06
	流行性角結膜炎							( )	0.33	0.50	1.67	3.88
基幹 (8)	細菌性髄膜炎							( )	0.13	0.01	0.13	0.08
	無菌性髄膜炎							( )	( )	0.02	( )	0.12
	マイコプラズマ肺炎			0.20				0.13	0.50	0.08	0.63	0.43
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							( )	( )	( )	( )	( )
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							( )	0.13	0.02	0.38	0.08
計 (小児科定点当たり人数)	17.75	28.07	39.72	45.00	33.50	45.50	36.08			255.07		
前週 (小児科定点当たり人数)	23.00	41.73	48.27	51.50	35.75	39.78		42.15				





# 病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

## 高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2024年 第7週)

